



日本線維筋痛症学会 会員  
NPOいたみラボ 関係各位

日本線維筋痛症学会 第9回学術集会 会長  
三木 健司  
「いきいきリハビリノート」講習会 代表  
木村 慎二

### 認知行動療法に基づく「いきいきリハビリノート」による運動促進法講習会開催について

各位におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、厚生労働科学研究費補助金による「慢性の痛み対策研究事業（牛田研究班）」の一環で、慢性疼痛患者に対する治療法のひとつとして、認知行動療法に基づく「いきいきリハビリノート」による運動促進法講習会を日本線維筋痛症学会第9回学術集会で開催させていただきます。本講習会は日本運動器疼痛学会を中心に現在まで、5回開催し、600名近くの医師、理学療法士、作業療法士、看護師、臨床心理士等が参加されました。本治療法は慢性疼痛治療に関して、日整会腰痛診療ガイドラインのエビデンスGrade Aの「運動療法」、「認知行動療法」さらには「小冊子を用いた患者教育」の内容を組み合わせ合わせたアプローチです。本講習会は、厚労省への報告のため、参加の事前登録が必要になります。なお、事前登録をされた方には受付時に、「いきいきリハビリノート」、「医療者用マニュアル」等を配付いたします。参加希望の方は、事前に別紙の申し込み用紙を記入し、添付ファイルとして、以下のアドレス（[jcfi9@c-linkage.co.jp](mailto:jcfi9@c-linkage.co.jp)）に送付願います。本治療法は各医療機関の医師とメディカルスタッフが協働して行う治療ですので、医師以外の理学療法士、作業療法士、臨床心理士、看護師等のメディカルスタッフの参加も大歓迎です。当日の参加申し込みも受け付けますが、資料が不足する場合がありますので、事前申し込みをよろしくお願いいたします。

#### 記

#### 認知行動療法に基づく「いきいきリハビリノート」による運動促進法講習会案内

- 1) 日時：2017年10月14日（土）15：10から16：40（90分）  
日本線維筋痛症学会第9回学術集会 第1日目
- 2) 場所：千里ライフサイエンスセンター
- 3) 受講者：医師及び、理学療法士・作業療法士・看護師・臨床心理士等のメディカルスタッフ
- 4) 講習会講師及びプログラム
  - (1) 「いきいきリハビリノート」開発の経緯・症例呈示  
大鶴直史（新潟医療福祉大 理学療法学科）
  - (2) 認知・情動・行動へのアプローチ：変化を促すために  
細井昌子（九州大 心療内科）
  - (3) 身体活動・運動を促すためのリハプロセス  
松原貴子（日本福祉大 リハ科）
  - (4) 併用薬物療法・終了時期設定・再発防止策・研究説明等  
木村慎二（新潟大 リハ科）
  - (5) 質疑、応答



申し込み先：日本線維筋痛症学会第9回学術集会 運営事務局

E-mail: [jcfi9@c-linkage.co.jp](mailto:jcfi9@c-linkage.co.jp) (参加申込書に必要事項を記入し、お送りください)

※定員：100名

定員に達し次第、参加受付を締め切る場合がございますので、予めご了承くださいませ。